



ザンビアの経済概況・月報(2016年7月)

主なマクロ経済指標	2015年	2016年
1. 人口 (百万人)	15.72(2014)	-
2. 人口増加率 (%)	3.15 (2014)	-
3. 失業率 (%)	7.4(2014)	-
4. 平均寿命 (年齢)	50.5(男性)/53.8(女性)	-
5. GDP (百万米ドル)*1	26,963(2014)	-
6. GDP成長率 (%)	3.6(est)	3.8(proj)
7. 一人当たりGNI (米ドル)	1,710(2014)	-
8. インフレ率 (%)	10.1	20.2(July)
9. 消費者物価指数 (2009年=100)	155.82	183.43(July)
10. 貿易収支 (百万米ドル)	-717.00	-416.81*2
11. 対日貿易収支 (百万米ドル)	-26.90*4	-10.73*3
12. 輸出 (総額, 百万米ドル)	6,997.00	3158.02*2
13. 対日輸出 (百万米ドル)	46.34*4	10.89*3
14. 輸入 (総額, 百万米ドル)	7,714.00	3574.84*2
15. 対日輸入 (百万米ドル)	73.24*4	21.62*3
16. 経常収支 (百万米ドル)	-360 (2014)	-
17. 対外直接投資 (百万米ドル)	-213 (2014)	-
18. 対内直接投資 (百万米ドル)	2,484(2014)	-
19. 金・外貨準備高 (百万米ドル)	2,968	2,372(proj)
20. 対外債務残高 (百万米ドル)	7,373(2014)	-
21. 為替レート (対米ドル)	10.98ZMW(end-period)	9.90ZMW(July)
22. 主要政策金利 (現行, 年利%)	13.0	15.50 (May)

※()内の年月は、その年あるいは月の確定値・予測値。 ※小数点第3位以下四捨五入

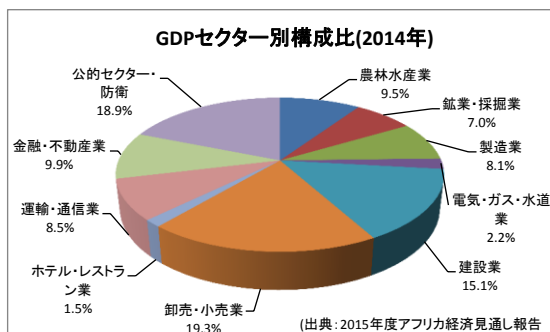
*1	GDP at market prices (Current USD)
*2	2016年1月から6月までの累計額。1USD=10.72ZMW(2016年6月までのザンビア中央銀行為替相場月間平均)を用いて換算
*3	2016年1月から6月までの累計額。1USD=117円(2016年6月までの日銀基準外国為替相場月間平均)を用いて換算
<2016年6月>	
主要輸出品目: 銅・携帯回線用及びその他の無線回線用電話／金(半製品)	
主要貿易相手国(輸出): スイス 40.8%, 中国 18.6%, 南アフリカ 7.4%, アラブ首長国連邦 6.1%, 英国 5.9%, その他 21.2%	
主要輸入品目: 製粉機／原油・携帯回線用及びその他の無線回線用電話／銅	
主要貿易相手国(輸入): 南アフリカ 25.2%, トルコ 23.4%, コンゴ(民) 8.5%, クウェート 8.5%, 中国 5.5%, その他 28.9%	
*4	1USD=121円(2015年(平均値)の日銀基準外国為替相場)を用いて換算
<出典> 1, 2, 5-7, 8(2015), 20(2015): World Bank / 3: Zambia Labour Force Survey Report, 2014 (CSO & Ministry of Labour and Social Security) / 4, 16: The World Factbook (CIA) / 8(2016), 9, 10(2016), 12(2016), 14(2016): Monthly Bulletin (CSO) / 10(2015), 12(2015), 14(2015), 19, 21(2015): Country Report 2016 (EIU) / 11, 13, 15: 日本国財務省貿易統計 / 17, 18: UNCTAD / 21(2016), 22: Bank of Zambia	

<ザンビアの税制度～鉱業関連～>

(出典: ザンビア歳入庁、ザンビア採掘産業透明性イニシアティブ(ZEITI))

- 法人税(Corporate/ Company Tax): 35%。
ルサカ証券取引所に上場している企業は30%。
- 付加価値税(VAT): 16%。
- 採掘権料 (Mineral Royalty):
4-6% (ロンドン金属取引所(LME)の銅価格に応じて変動)。
- 関税及び消費税(Customs & Excise Duty):
関税は商品(コモディティ)毎により、0-25%と異なる。鉱業の資本設備に関しては免税(ゼロ関税)。鉱石のまま輸出する場合には15%課税される。
- 源泉徴収税(Withholding Tax): 15%。

※鉱業権を有する者は、採掘や鉱業関連の活動に必要とされる全ての機材に係る関税、消費税、及びVATを免除される。



主要な経済ニュース(7月)

1. “ニュシ大統領、ザンビアを賞賛”(Times, 4日)

3日、ニュシ・モザンビーク大統領は、第52回ザンビア国際貿易フェア(ZITF)開会式に出席した際、ザンビア及びモザンビークには人材及び天然資源が豊富に存在するために、両国は生産性を高め、貧困を削減することができる旨発言した。ニュシ大統領は、ザンビア及びモザンビークが、インフラ・エネルギーセクター、観光業、科学技術教育の領域におけるプログラムでの協働に焦点をあてることにより、鉱業セクターの依存から脱却し、資源を最大限に活用する必要がある旨発言した。

2. “ルング大統領、9,000万米ドルの製糖工場の操業開始式に出席”(Daily Nation, 7日)

ザンビアシュガーは総額9,000万米ドルの製糖工場の操業を開始し、操業開始式に出席したルング大統領は、原材料への価値付加を促進する投資を奨励し、産業化を優先する旨発言した。同大統領は、ザンビア政府が商業貿易産業省を介しつつ、国家産業政策及び投資促進戦略を完成させる旨発言した。

3. “FBZ, Banc ABCと合併”(Times, 7日)

BancABCZambiaの所有会社であるアトラスマール社(「ア」社)は、ファイナンスバンクザンビア(FBZ)を買収した。ジョン・ビタロ「ア」社CEOは、「ア」社のFBZ買収が本年6月30日に完了した旨発表しうえ、FBZとBancABCZambiaの合併に向けたプロセスを間もなく開始する旨発言した。この合併により、ザンビアで5番目に規模の大きい銀行が誕生することとなり、2015年12月31日時点での両行の資産を合計すると約5億6,700万米ドルとなる。また、合併後の支店数は65店(合併前から42店増)、国内ATMの数は176か所となる。

4. “IDC, 国営企業に1億米ドルを提供”(Times, 8日)

ザンビア産業開発公社(IDC)は、国営企業34社の資本再編及び事業再編をすべく、開発金融機関(DFI)からの1億米ドルの貸付を実施する予定である。チブエンデIDC執行役員は、IDC設立によって、国営企業の株式を有しているIDCと国営企業の関係が確立され、国営企業の戦略目標が産業化及び雇用創出にかかる。ザンビア政府の政策と整合するであろう旨発言した。

5. “2016/17年FISP開始”(Times, 20日)

ザンビア政府は、2016/2017年農期の農業投入支援プログラム(FISP: 小規模農家に種子や肥料を安価で配布する制度)を開始し、国内の100万人強の農家が恩恵を享受するとされる。19日、ルビンダ農業大臣は、ザンビア政府が農家に対するEバウチャー履行の準備をしている旨発言した。

6. “ZDA, 18億米ドルの投資プレッジを得る”(Daily Mail, 21日)

20日、ザンビア開発庁は、2016年前期の対ザンビア投資プレッジ額が、2015年前期比3億米ドル増の18億米ドルを記録したことを発表した。チサンガZDA長官は、投資家のザンビアに対する信頼が向上し、ビジネス環境が良好なために投資プレッジ額が増加した旨発言した。プレッジ額が最多となったセクターがエネルギーセクターであり、次いで農業セクター、製造業と続く。

7. “国内の魚の供給量、増加”(Daily Mail, 26日)

養殖業への継続的な投資により、2015年のザンビア産の魚の供給量は、2004年比17,628トン増の22,753トンに増加した。シャムレンゲ水産畜産省次官は、ザンビア人の魚の年間消費量を年12キロにするというザンビア政府が掲げる目標に達するためには、2025年までに246,890トンの魚を国内で生産する必要がある旨発言した。